にちびより

NICHIBI-YORI

日本総合ビジネス専門学校 学園通信

頑張るニチビ生 活動報告レポート

#日本ゲーム大賞

学生作品展示会

2020Summer 特集

#IT展示「身体を拡張するアプリ・デバイス」

#デザイン展示

夏/初秋

2020・May-Aug

頑張るニチビ生

ニチビ生は積極的に外部のイベントやコンテストに挑戦しています。

作者：大橋 峻 (プログラム)　中村 魁斗 (デザイン)

おーさかなかま

海が舞台のゲームをつくりました。ジャイロ操作で餌を獲っていき、仲間の魚を増やして長生きするゲームです。画面タッチで、仲間の魚を敵に発射し、迎撃します。敵を倒すには犠牲も必要です。全滅までの、生存時間を競っていきます。簡単操作で楽しくプレイできます。

作者：林 栄摩 (プログラム)
小寺 真里亜 (デザイン)

WAVE BREAKER

点在する電波塔を壊すゲームを制作しました。自機の「WAVE」で、撃破対象の電波塔から発生している電波を打ち消し、塔の破壊を目指します。「WAVE」はゲージを貯めないと操作できないため、ゲージの確認が必須です。

PICK UP
「日本ゲーム大賞」

今年日本ゲーム大賞･アマチュア部門に応募しました。IT･デザイン系学科の学生が協力し、アイデアから全て自分達で考え、一からゲームを制作しています。(2 年生にとっては、初めて自分の作品を完成させるという経験であり、無事完成させた学生は一回りも二回りも成長します。)

作者：井上 雅太 (プログラム)
中村 魁斗 (デザイン)

SHAKELIVE!

音楽が鳴っている間スマホを振り続け、鳴り止んだら止めるという動作で遊ぶカジュアルゲームです。音楽が止まった瞬間に携帯を止めることできなければゲームオーバーです。１人モード、大人数モードを用意し、いろんなシチュエーションで楽しめるようにしました。
選べる音楽は５種類。曲ごとに違う雰囲気の「Live」になるはず。長く、いろんな友達と遊んでください！

作者：間宮 祥太 (プログラム)
小寺 真里亜 (デザイン)

ティアの森

悪い雨によって荒廃した森が舞台の謎解きゲームを制作しました。雲を操る少女「ティア」を操作し、立ちふさがるギミックをクリアしていきます。天候にまつわるギミックを解いて行き、祠までたどり着けばクリアです。「ティア」と「雲」を見守りつつ、ステージの雰囲気を楽しんでください。

アゲモノズ

アゲモノのキャラクターが登場するゲームを制作しました。キャラクターは衣を失うと、元気がなくなります。また、衣をつけすぎると、動けなくなります。敵を脱落させて、最後まで生き残ることが勝利条件です。衣を調達するか手放すか、戦略的に行動を選択していくゲームです。

作者：髙橋 鴻暉 (プログラム)
小寺 真里亜 (デザイン)

学生作品展示会 2020 Summer

8/22 Saturday
10:00-16:00

IT

場所：日本総合ビジネス専門学校

今回の、学生作品展示会では、２年生は「身体を拡張するアプリデバイス」、３年生はチームを組み「プログラミング教育」をテーマにプロトタイプ制作をしました。それぞれ学生が、プロトタイピングメソッドと呼ばれるアイデア発想法を用いて、ゼロからリサーチ、考察、議論を行いながら制作しています。これまで培ったノウハウが発揮された作品になっていますので、じっくりご覧ください。

application

device

情報メディア学科
情報技術コース
２年
井上 雄太

うるさぎボイス

本人は意識していなくても、周囲の人から話し声や笑い声が大きいと注意されることがあります。
このアプリは、何気なく大きくなってしまう声を抑制します。大声を出すごとに、画面上のうさぎのキャラクターが死んでしまい、１日の終わりに生存しているうさぎを確認することで、使用者が大声を出したことを可視化し、自覚させることができます。

ソーシャルディスファンです。

背後から突然声をかけられて驚いてしまう経験が誰しもあると思います。本デバイスを装着すれば、背後の人や物の距離を空気で感じることができます。超音波距離センサーで近づいてくる物体までの距離を測定し、距離に応じて首元の扇風機の風量が変化することで直感的に背後の状況を把握することができます。

情報メディア学科
情報技術コース
２年
大橋 峻

DUXIE

ストレスが溜まってくると、ふいに物に当たって壊してしまったり、周囲の人に対しても迷惑をかけてしまうことがあります。本アプリは、スマートフォンを持ってパンチする動作をすることで、それに合わせた音を鳴らします。それによって、物に当たることなく、気持ちよくストレスを解消することができます。

重い手

重いものを持っていても、周囲の人から本当に重いものかどうか理解されず、悲しい気持ちになることがあります。本デバイスは、筋電センサを用いて筋力の入れ具合から持っている物の重さを検出し、テープ LED を光らせます。重いということを周囲の人に対して可視化することで、運搬を手伝ってもらうことが期待できます。

情報メディア学科
情報技術コース
２年
髙橋 鴻暉

プレゼンコーチ

プレゼンをするとき、緊張のために声が小さくなったり早口になったりすることがあります。
本アプリは、発表者の言葉を、音声認識で正しく聞き取れるものかどうかを判定して画面に出力します。聴講席の自分から見える場所に予めスマートフォンを設置しておくことで、自分の声の聞き取りやすさを確認しながらプレゼンを進行することができます。

白熱アームレスリング

ありきたりな腕相撲に飽き飽きしていませんか？
本デバイスは、腕に装着して腕相撲をすると、試合中の戦況に応じて熱い実況をしてくれます。腕相撲をいっそう盛り上げたい時に便利です。いつもの腕相撲が、白熱した試合になることに間違いないでしょう。

情報メディア学科
情報技術コース
２年
林 栄摩

ficPhone

相手の話が長いから切り上げたいけど、自分では言い出せない時がありませんか？本アプリは、そういった状況で話を切り上げる手助けをします。アプリを起動して伏せた状態にし、話を切り上げたいタイミングでさりげなくひっくり返すことで、自動的に電話がかかってきて、その場を切り抜けることができます。

かたてま

周りが拍手をして、自分も合わせておいた方がいいが、手が塞がっていて拍手ができないという経験はありませんか？本デバイスは、手をかざすことで、拍手に使用する片手を代替してくれます。「かたてま」があれば、拍手をしたほうが良いかどうか、悩むことはもうありません。

IT スペシャリスト学科
２年
間宮 祥太

info ↔ rm

夜にお風呂に入るのが面倒に感じてしまうことがありませんか。自分の好きなことに熱中していると、就寝直前で入浴を忘れていたことを思い出して、夜入るか朝入るか、その度に悩んで無駄な時間を過ごしてしまいがちです。本アプリは行動量、温度、湿度、風速などからその日の汚れを算出します。決められた時間に電話がかかってくるので、汚れ度合いを確認し、入浴するタイミングの判断を助けます。入浴後は、アプリ内の「牛乳」を飲み干すことで、入浴度数をリセットできます。

Photoget-cam

いつも使っている物を、どこかに置いてしまって見失ってしまうことがよくあります。このデバイスを手に装着すると、物を置いたときの状況をカメラで撮影します。写真は、本体に保存された SD カードに保存され、見失った際にスマートフォンやパソコンから無線で確認することができます。

デザイン

3年生はテーマフリー、2年生は「身体を拡張するアプリ，デバイス」というテーマで制作をしました。これまでの経験が存分に発揮された作品群になっております。ぜひご覧ください。

メインビジュアルを学生が制作

ITスペシャリストの中村魁斗が展示会のフライヤー・DMを制作しました。
夏をイメージした美しいグラデーションが、メインとなったフライヤー・DMとなっておりますのでぜひ、手にとってご覧ください。

「前期末課題では、アプリとデバイスの2つの作品を制作します。今回、「2種類」という部分に着目し、2種類の全く違う色をグラデーションで組み合わせたデザインにしました。夏の時間帯が変わるタイミングの空の色をイメージしてグラデーションの組み合わせることで、夏の展示会であることも表現しました。」

(ITスペシャリスト学科：中村魁斗)

大垣ヘンテコマップ

ITスペシャリスト学科 3年 **中村 魁斗**

昨年度卒業した、CG学科の同級生との合同卒業制作「大垣ヘンテコマップ」の書籍化のプロトタイプを展示します。そのほかにも、卒展の際に好評だった、Adobe illustrator の小ネタが詰まった和柄本や、これまでの作品をまとめたポートフォリオ、卒業制作のアイデアラフなども展示します。どれも力を入れて取り組んでいるものなので、是非ご覧ください。

シタママスク

情報メディア学科 2年 **小寺 真里亜**

マスク着用が当たり前になっている昨今、マスクを外す行為が煩わしいと感じたことがあるかと思います。そんな煩わしさを解消するのがこの「シタママスク」。口元に物が近づいてきたことをセンサーが感知すると、マスクを構成している２枚のフィルムが顎下に収納され、マスクが開きます。

UI デザイン

Fab-core 予約ページ改善案

ITスペシャリスト学科 3年
魚住 旭洋　出口 瑞渉　中村 魁斗
研究生
徳永 理穂子

Fab-core というレーザー加工機や 3D プリンタを借りることのできる施設の予約ページの改善案を作成しました。ニチビ生は課題の制作などで、Fab-core を利用する機会が多くあり、その際に予約ページの使いづらさ、見づらさを感じていました。
その部分を改善することで既存の人も使いやすく、新規の方などにも使いやすい予約ページになるのではないかと考え、使う側として改善の提案をさせていただきました。

いとうレディースクリニック サイト改善案

ITスペシャリスト学科 3年
鹿野 詠稀　府川 将太
情報メディア学科 2年
小寺 真里亜
研究生
佐藤 宏樹　清水 亮太

岐阜県瑞穂市の産婦人科「いとうレディースクリニック」の予約受付サイト改善案です。チームメンバーの身近に実際に予約受付システムを利用している人がいたため、その方にヒアリングを繰り返しながら現状のサイトの問題点を見つけ、Web 予約までのフローを意識し、デザインからサイトの実装まで行いました。

NICHIBI NEWS

Twitter　Facebook　Web

ニチビの最新情報やイベントレポートはこちらから！

AO入試

エントリー受付中　**9/30 水まで**

詳細は　https://www.school.ac.jp/guide/admission_info/

編集後記

清水

学校のイベントが少なすぎてネタ切れになりつつありますが今回はなんとかなりました。秋は文化祭もなくなってネタ切れがかなりきつそうなので後続の人がそろそろ現れて欲しいと切に願います。

小寺

デザイン担当の小寺です。夏休みは一人で他県へ遠出することが私の恒例行事だったのですが、今年はできなさそうで残念です。まだまだ落ち着かない世の中ですが、みなさん体調には気をつけてください。

2020・Aug-21　発行：学校法人日本中央学園　〒503-0022 岐阜県大垣市中野町 4-46　発行責任者：校長　小川義隆